

ジュニア・リーダー中級研修会

1 趣 旨

- (1) 子ども会活動及び地域社会の振興を図るため、子ども会活動の支援や地域活動を行う年少リーダー（ジュニア・リーダー）を育成する。
- (2) ジュニア・リーダーとして必要な知識・技能・態度を身に付けさせ、ジュニア・リーダー活動への実践力を高めさせる研修を行う。

2 主 催 宮城県教育委員会

3 共 催 社団法人宮城県子ども会育成連合会 仙南地区子ども会育成会連絡協議会

4 主 管 宮城県大河原教育事務所

5 後 援 宮城県高等学校長協会 宮城県中学校長会 大河原地区教育委員会協議会教育長部会

6 開催期日 令和8年7月4日（土）、7月5日（日）＊1泊2日

7 会 場 宮城県蔵王自然の家

8 対 象 市町村教育委員会の推薦する中学2年生から高校生等で、次の3つの条件を満たすもの。

(1) ジュニア・リーダー初級研修を修了した者

(2) ジュニア・リーダー中級研修の受講に必要な子ども会活動を含む活動実績（5回以上）を有する者

※地域活動は市町村教育委員会が認めたものとする。

(3) 少年団活動の中核的な役割を担うと期待される者

9 修了者 17名（中学生15名、高校生2名）

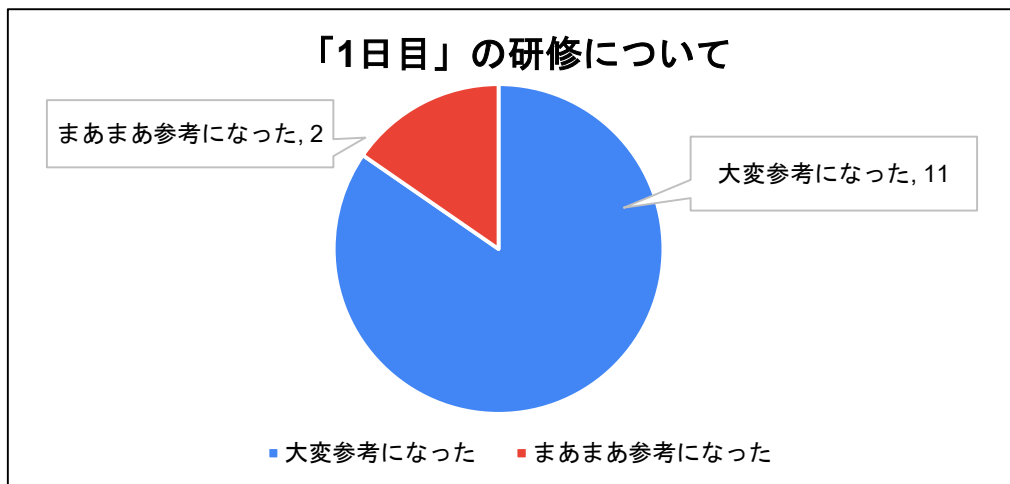


ジュニア・リーダー中級研修会日程

日 程	1 日 目 7 月 4 日(土)	2 日 目 7 月 5 日(日)
8 : 0 0	【受 付】(8:35～8:50 中央ホール) 【開講式】(9:00～9:15 体育館)	・起床(6:20) ・朝のつどい(7:00)・朝食(7:30) 【1日目の振り返りと2日目の見通し】
9 : 0 0	必修研修(1.0) (9:15～10:15) 「J・Lの役割」「レクリエーションをと おした集団づくりの活動」 (アイスブレイクの体験・共有) 講師：大河原教育事務所 管内 JL 上級研修会修了者 場所：体育館	必修研修(2.0) (9:00～11:00) 「安全教育」(救命救急講習) 講師：白石消防署蔵王出張所 所員 ・AED を用いた心肺蘇生法
10 : 0 0	選択研修(3.0) (10:30～13:30) 「実習活動」(野外炊飯) 講師：蔵王自然の家 高橋 亮 氏 大河原教育事務所 管内 JL 上級研修会修了者 場所：野外炊飯場	必修研修(1.0) (11:15～12:00) 「安全教育」(沢のぼりでの危険予知ト レーニング) 講師：蔵王自然の家 大瀧 学 氏
11 : 0 0		・昼食 ※お弁当(プレイルーム)
12 : 0 0	選択研修(1.0) (13:40～14:40) 「情報交換活動」(トークフォークダン ス de ジュニア・リーダー活動) 講師：東北トークフォークダンス協会 会長 三浦 純 氏 場所：体育館	必修研修(2.5) (12:45～15:15) 「こども理解」「レクリエーションを通 した集団づくりの活動」 (地域活動の企画及び実践による子供 との関わり方) 講師：大河原教育事務所 管内 JL 上級研修会修了者
13 : 0 0	選択研修(1.0) (15:00～16:00) 「創造活動」(スポーツ・イベント) 講師：社会教育士 金野 絵美 氏 大野 将弥 氏 場所：体育館	・2日間の振り返り(15:15～15:25)
14 : 0 0	・キャンドルファイヤー事前説明(体育館) ・夕食(17:30)	【閉講式】(15:30 中央ホール) ・修了証交付、諸連絡 ・解散(15:50) ・自然の家退所 挨拶(16:00)
15 : 0 0	必修研修(1.5) (18:40～20:10) 「レクリエーションをとおした集団づ くりの活動」「自然体験活動」 (キャンドルファイヤーの運営を通した レク・ダンスの体験・共有)	【必修研修】 8 時間 【選択研修】 5 時間 【合 計】 13 時間
16 : 0 0	・入浴(20:30～21:30)	
17 : 0 0	・休憩・整理整頓	
18 : 0 0	・就寝	2日間とも、上級研修会修了者が支援者として参加
19 : 0 0		
20 : 0 0		
21 : 0 0		
22 : 0 0		

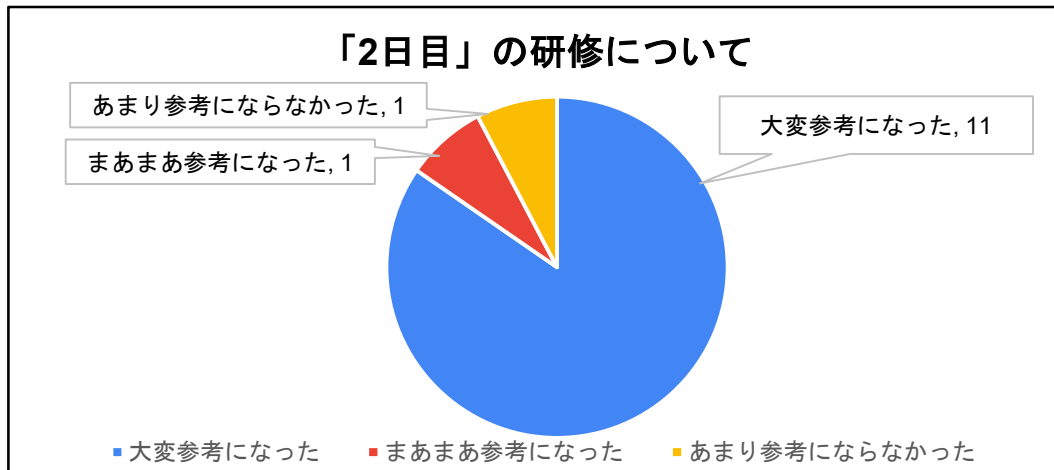


参加者の声



1. 1日目の研修について（評価の理由）
【大変参考になった】
1日目はアクティブに考えながら体を動かす活動が多かった。ジュニア・リーダーとして臨機応変に対応する力や話す力を重点的に学べたと思う。素早く判断し動き、コミュニケーションをとれてこそそのジュニア・リーダーだと思うので、様々な力を付けることができ、ためになった。
これからの活動で生かせることがたくさんあり、ためになった。
野外炊飯での包丁の使い方を学ぶことができた。
いろいろな研修をとおして、ジュニア・リーダーとしての役割を知ることができたり、トークフォークダンスで実際に多くの人と話したりしたことで、とても勉強になった。
初対面の時にするアイスブレイクの種類や、時と場合に応じたゲームを企画することの大切さが分かった。
自分が知らないマイムマイムなどの色々なダンス、活動支援者の皆様が手本で見てくれたアイスブレイクなど、ジュニア・リーダーとして役立つものをたくさん知れた。
初対面の相手と馴染めるようなレクリエーションを新たに学ぶとともに、野外炊飯では、自分の役割を率先して見つけつつ、子供たちの危険予知も考えるという視点も学ぶことができた。
年齢性別関係なくコミュニケーションがとれるトークフォークダンスが参考になった。
研修 1「レクリエーションを通した集団づくりの活動」(アイスブレイクの体験)では、初めて会う人ばかりいたけど、自分から積極的に話しかけ、コミュニケーションをとりながら活動することができた。
知らなかったゲームやダンスを教えてもらったり、野外炊飯での注意点やポイントを改めて確認したりすることができた。
周りの状況を見ることができているつもりでも、実際は自分のことに夢中になりすぎていたことに気づいた。
【まあまあ参考になった】
仲間と協力しながら、カレーライス作りなどができた。
交流中心で相手への接し方が分かった。





2. 2日目の研修について（評価の理由）
【大変参考になった】
身の回りで倒れた人がいたときに、AED の使い方や胸骨圧迫などを知っておくと、一人の命を助けることができると思った。
命に関わる研修が多かった。救急救命はもちろん、沢登りの講習でも子供たちの命を守るためにできること、しなければならないことを体験しながら学べた。また、最後の研修では、ジュニア・リーダーへの依頼内容に応じて、1 日目で得たものを駆使してまとめることもできた。
心肺蘇生法を教えてもらい、何かあった時に生かそうと思った。
いざという時に人を助けられるように、たくさんのことを勉強することができた。実際に心肺蘇生法や AED を使ったことは、とてもいい体験になったし、沢登りをする中でどんな危険があるのかを考え、改善策を見つけることもできた。
安全教育を受講し、ジュニア・リーダーとして、もし目の前で緊急事態起きた時に、積極的に行動しようと思った。最後の研修では、他の市町のゲームやルール説明の仕方が参考になった。
救命救急講習では、子供たちと関わる中でとても重要なことを学んだし、班ごとにレクリエーションの相互評価をしたことによって新たな発見ができた。
心肺蘇生法の研修で学んだことは、大人になっても役に立つと思った。
心肺蘇生法を消防署の方に細かく教えていただいた。「自分では、こんなときはどのような行動を取ればいいんだろう」と考えながら、研修に取り組むことができた。
心肺蘇生法や AED の使い方について学んだり、自分たちでレクリエーションを企画したりすることができた。
最後の研修で、まだまだ知らない市町ならではのゲームを知ったり、実際に子供会からの派遣依頼に合わせて企画を考えたりできた。
自分たちで決められた時間でレクリエーションを考える時に、派遣依頼の内容に合ったレクリエーションがあまり無かったので、他のジュニア・リーダーが紹介してくれた活動がとても参考になった。
【まあまあ参考になった】
心臓マッサージなど、今後に生かせる大切なことを学べた。
【あまり参考にならなかった】
沢登りが中止になり貴重な実技がなくなったから。



3. 研修会全体をととしての感想
スケジュールの変更などいろいろあったけど、しっかり時間を見て協力しながら活動できたので良かったと思う。手伝いとか、自分たちもできることを積極的にできなかった部分は反省点だなと思った。最終的には、無事に中級研修を終えることができて良かった。
いろいろな人と友達になったり、協力し合ったりできて楽しかったけど、疲れた。
2日間を通してバランス良くジュニア・リーダーとして必要な力を学べた。やはり中級研修会ということもあり、初級研修会とは全く異なっていて、研修のレベルも上がっていた。改めて、自分が中級研修会を受けていること、よりジュニア・リーダーとしての意識を高めていかなければいけないと実感した。
活動支援者の方々を見習って、自分も回りを見て行動できるようになろうと思った。
ジュニア・リーダーとしての役割、心肺蘇生法、危険予知トレーニングなどを、勉強することができた。また、それ以上にジュニア・リーダーとして、人として、とても成長することができたなと思った。今回の中級研修をこれからの活動に生かすことができるように頑張っていきたい！
なかなか、他の市町のジュニア・リーダーと関わる機会がなかったので、関わることができて良かった。それに、お手本となる活動支援者の方々の動きなどが見ることができたので、今後参考にしながら、派遣やキャンプ等で生かしていきたい。中級研修会では、学校では学ぶことができない貴重な経験ができた。このような充実した時間を作ってくださいありがとうございました。
天気が2日間悪くて、少し体験活動が減ったが、実際に子供たちとの交流の際、天気に恵まれない事もあるので、その時々への対応の仕方を学ぶことができて良かった。
中級研修会をととして、レクリエーションの種類がたくさん広がった。また、ニュースポーツやキャンドルサービスの火の子役など、普段できないことがたくさんできていい経験になった。レクリエーションのダンスでは、自分の町には無いダンス(ジギスカンや、マイムマイム)を知ることができて良かった。「さくらんぼ」は、別のジュニア・リーダーの講習会の時に教えてもらったのとは違って驚いたけど、とても楽しかった。同じように「マイムマイム」も、学校の体育で習ったものと違って驚いた。
今回、中級研修会を受講し、自分たちの地域だけでは発見できなかったレクリエーションや考え方を知ることができた。与えられた役割だけではなく、先を見通して自分は今何ができるか、子供たちと関わる中での危険予知、いい意味で子供たちを巻き込む力が必要なことなど、本当にたくさんのことを学ぶことができ、とても充実した研修会だった。
初めて会う人たちがばかりで初日は慣れなかったけど、時間が経つにつれてコミュニケーションがとれ、研修で分からなかった事を聞くことができるようになった。ジュニア・リーダーとして成長できた2日間になった。
研修1から研修8まで行ったことは、これからのジュニア・リーダーの活動に生きていくと思った。大変なことや楽しかったことなど、いろんなことがあったけど、仲間と協力しながら解決することができた。
まだまだ一人前のジュニア・リーダーにはほど遠いというのを実感した。研修をともにした活動支援者の背中や他の研修生の皆さんの姿を見習って、これからも精進しようと思った研修会だった。
これからも、子供たちが安全で楽しい活動を、自然の家などで行えるように、コミュニケーションをとりながら頑張っていきたいと思った。ボランティアに来てくれた活動支援者の皆様、トークフォークダンスに参加して下さった地域の皆様、多くの講師の皆様、本当にありがとうございました。

